

新サービス開始

太陽光パネル再利用資源化

サービスのご案内

安心・安全・適正価格のワンストップ対応



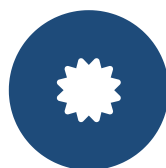
株式会社齊藤興業

1973年の創業以来、50年以上にわたり岩手県を中心に廃棄物処理のプロフェッショナルとして地域社会に貢献してまいりました。この度、太陽光パネル処理サービスを新たに開始し、未来に向けた環境リサイクルへの取り組みを強化いたします。



高いリサイクル率

ブラスト工法による高度な処理技術で太陽光パネルを効率的にリサイクル



法令完全準拠

産業廃棄物処理許可を完備し、コンプライアンスを徹底



東北6県全域対応

充実した車両と複数拠点で迅速な収集・運搬を実現



株式会社齊藤興業について



1973年設立、50年の実績と信頼

創業から半世紀にわたり産業廃棄物処理のプロフェッショナルとして、地域社会と環境保全に貢献してまいりました。長年にわたる実績と信頼を基盤に、太陽光パネル処理サービスを通じて新たな環境課題に取り組んでいます。

121

従業員数



81

車両保有台数



豊富な実績

岩手県を中心に50年にわたる産業廃棄物処理の実績。あらゆる廃棄物に対応できる専門知識と技術を蓄積しています。



地域密着

東北6県全域もカバーする地域密着型のサービス提供。地元企業ならではの迅速かつきめ細やかな対応を実現します。



環境配慮

最新の技術と設備による環境負荷の低減。再利用資源化への取り組みで持続可能な社会づくりに貢献します。

ワンストップ対応

太陽光パネル処理の一貫サービス



現地調査



お見積り



収集・運搬



選別・破碎・資源化

太陽光パネル処理フロー



現地調査

パネル状態確認



収集・運搬

安全な輸送



選別・破碎

ブラスト工法



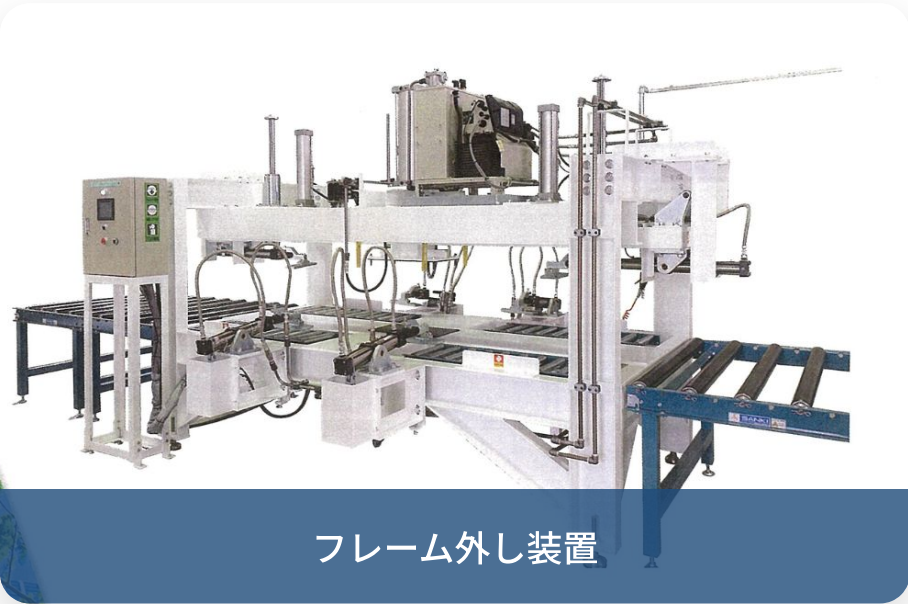
再利用資源化

素材別分別

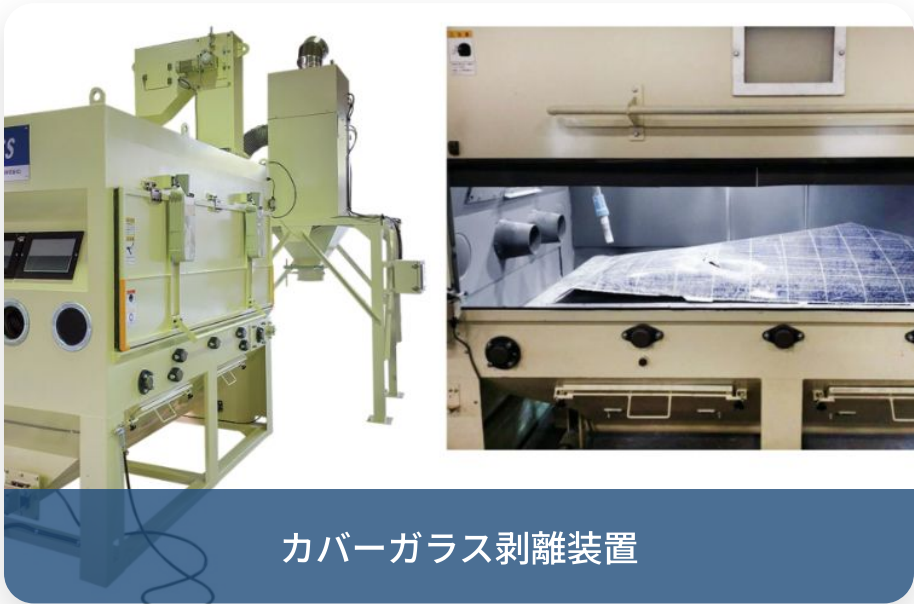


ブラスト工法による最新処理技術

粒状の投射材料を圧縮エアーでカバーガラス表面に噴きつけ、効率的に剥離。シリコンセルの封止材（EVA）層が衝撃を吸収するため、素材を傷つけることなく分離可能です。



フレーム外し装置



カバーガラス剥離装置

処理装置スペック

導入装置	カバーガラス剥離装置（手動式）・フレーム外し装置（手動式）
処理時間	カバーガラス剥離：約5～6分/枚、フレーム外し：約2分/枚
処理能力	カバーガラス剥離・フレーム外し：3.36t/日、0.21t/時間
対応パネル	メーカー・型式・形状・大きさ問わず対応可能
特殊対応	災害時に変形したパネルも処理可能



高いリサイクル率を実現

当社の処理プロセスでは、太陽光パネルの構成素材を効率的に分離・回収し、高いリサイクル率を実現。環境負荷を最小限に抑え、資源の有効活用に貢献します。

2030年代大量廃棄時代への対応

年	廃棄量 (万トン/年)
2025年	10
2030年	30
2035年	50
2040年	78

大量廃棄問題の解決

太陽光パネルは2030年代後半から年間最大80万トンの大量廃棄時代を迎えます。齊藤興業の最新リサイクル技術で、資源の有効活用と環境負荷低減を同時に実現します。

- 最終処分場の負担軽減
- 有害物質による環境汚染防止
- 資源の循環利用促進

導入メリット

環境負荷低減

高いリサイクル率を実現し、埋立量を大幅削減。資源の有効活用で持続可能な社会へ貢献します。

コスト最適化

透明性の高い料金体系と一括処理による運搬費削減。経済的で効率的な処理を実現します。

東北6県全域に対応

県内6拠点と81台の車両で、東北6県全域をカバー。どこでも迅速に対応可能です。

安心・信頼の実績

長年にわたる収集運搬の実績と、処理業で積み重ねた経験。確かな技術と徹底した法令遵守により、安心の適正処理で法的リスクを防ぎます。

対応力・技術

全域

東北6県全域対応

高効率

リサイクル技術

対応可

変形・破損パネル

ブラスト工法の技術的優位性

変形パネルにも対応

災害等で変形したパネルも処理可能

高い分離精度

ガラス、アルミ、シリコンの高度分離

素材再利用

分離素材を適切な用途に再利用

多様なパネル対応

メーカー・型式を問わず処理可能

処理技術の実証

ブラスト工法による太陽光パネル処理技術。 処理前後の比較画像をご覧ください。高精度な分離処理により効率的なカバーガラス剥離を実現し、パネル処理工程の**効率化**と**高精度化**を実現しています。

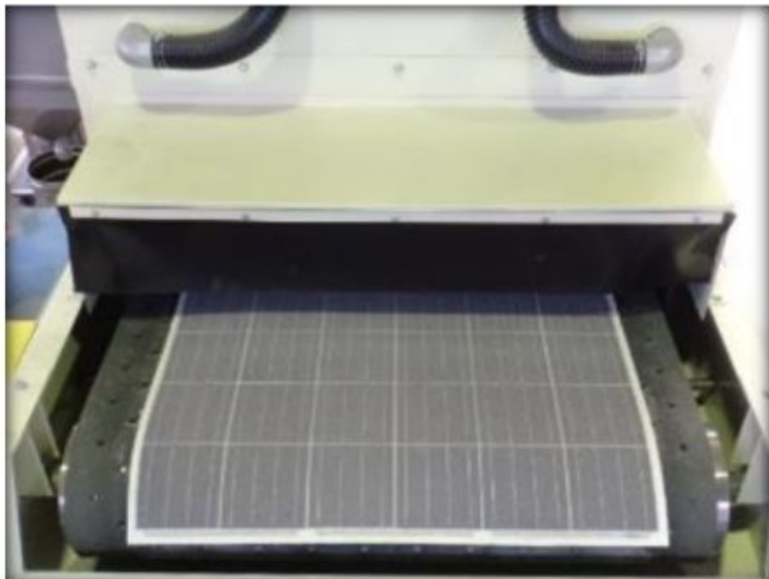
処理前後の比較

🔧 ブラスト処理工程

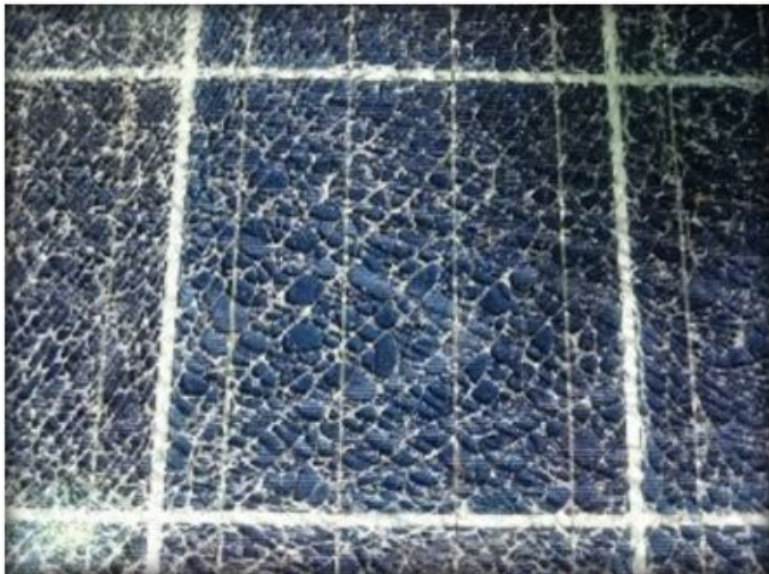
処理前（装置入口）



処理後（装置出口）



処理前表面



処理後表面



- ✓ 処理前の太陽光パネルから、ブラスト工法により効率的にカバーガラスを剥離
- ✓ 処理前後の表面状態を比較すると、シリコンセルが露出し素材分離が完了していることが確認できます
- ✓ 処理工程を通じて各素材の損傷を最小限に抑え、再利用資源化率を最大化

素材分離と再利用資源化

素材別分離技術

ブラスト工法により太陽光パネルを分解・処理し、素材ごとに効率的に分離します。カバーガラス剥離後のシートから、アルミフレームや半導体素材などを回収し、剥離したガラスは粒度別に分類します。



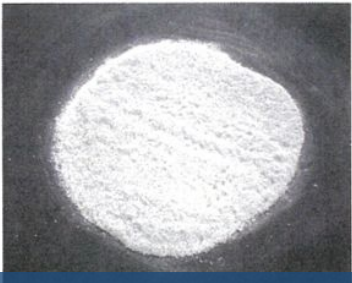
▲カバーガラス剥離後のシート



▲ガラス（大粒）



▲ガラス（中粒）



▲ガラス（粉体）

カバーガラス剥離後のシートとガラス素材

カバーガラス剥離後のシート

ブラスト工法によりカバーガラスを効率的に剥離。半導体素材を含むシート部分からさらに資源を回収

ガラス（大粒・中粒）

剥離したガラスを粒度別に選別。
リサイクル化への実現に向けて取り組んでおります。

ガラス粉体

微細な粉体状ガラスもリサイクル化への実現に向けて取り組んでおります。

高い再利用資源化率を目指して

各素材の特性に合わせた最適な分離処理技術の開発により、高い再利用資源化率の実現を目標に取り組んでいます。

素材の価値最大化への挑戦

分離素材の品質維持を追求し、アルミ、ガラス、半導体材料など、それぞれの素材価値を最大限に引き出すための技術開発を推進中です。

環境負荷の低減に向けて

再利用資源化による埋立処分量削減を目指し、太陽光パネルリサイクルを通じた温室効果ガス排出量削減に貢献するプロジェクトを進行中です。

サービス導入の流れ

ワンストップでスムーズなサービス導入。お問い合わせから完了まで4ステップで太陽光パネル処理を安心・確実に実施します。



お問い合わせ

電話・メール・ウェブから



現地調査

専門スタッフが無料調査



お見積り

最適プラン・費用提案



処理実施

安全・確実な作業

よくあるご質問



太陽光パネル処理の法的リスク対応は？

産業廃棄物処理業の許可を取得済みで法令完全準拠の処理を実施。電子マニフェスト対応、適正処理証明書発行により法的リスクを排除します。不適切処理による罰則や環境リスクを防止し、安心してお任せいただけます。



変形パネルや災害破損パネルも処理できますか？

はい、当社のブラスト工法による処理は変形パネルや災害による破損パネルにも対応可能です。台風や地震などで変形・破損したパネルでも、特殊技術により安全に処理できます。メーカーや型式、形状、大きさを問わず対応しており、厳しい状態のパネルでも環境に配慮した適切な処理を実施いたします。

会社情報

株式会社齊藤興業



本社住所

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1丁目10-30



電話番号

TEL: 019-696-2526

FAX: 019-696-5341



メールアドレス

info@saitou-kougyou.jp



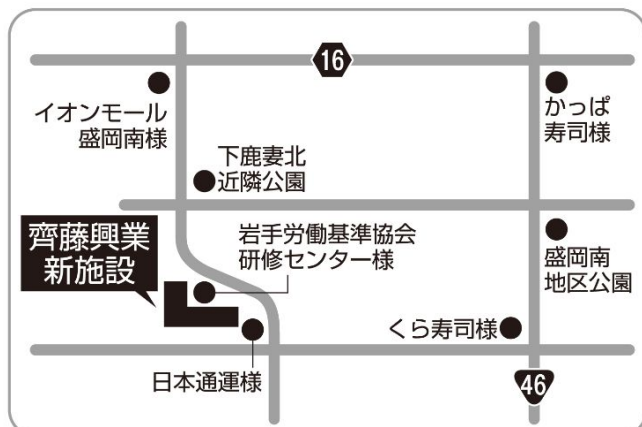
ウェブサイト

<https://www.saitou-kougyou.jp/>



公式サイトへアクセス
詳しい情報はこちら

アクセスマップ



新施設「elb/エルブ」外観



 新施設「elb/エルブ」のご紹介

工場棟、管理棟、リサイクルステーション、緑地帯の4つをあわせ、新施設に「elb/エルブ」と名づけました。

「elb」の由来

- **E** - Ecological（エコロジカル）、自然環境との調和
- **E**ducational（エデュケーショナル）、教育的な
- **L** - Local community（ローカルコミュニティ）、地域社会の
- **B** - Base（ベース）、拠点

という、3つの頭文字を組み合わせた造語でございます。

※フランス語においてエルブ[herbe]とは「草木」のことを言い、当社およびその活動が草木のように地域社会に根差し、地域とともに成長・発展してまいりたいという意味も込めております。